

建設企業常任委員会会議記録

日 時 令和5年8月25日（金曜日）

午前10時 0分 開議

場 所 水戸市議会 第5委員会室

午前10時10分 散会

付託事件

(1) 所管事務調査

1 本日の会議に付した事件

(1) 報告事項

(第3回定例会提出予定案件)

① 都市計画道路3・3・2号中大野中河内線（松が丘工区）橋梁上部工製作工（下り線）工事について
(道路建設課)

② 元石川町排水路新設工事について
(河川都市排水課)

2 出席委員（6名）

委員 長	綿 引 健 君	副委員 長	森 正 慶 君
委 員	池 田 悠 紀 君	委 員	田 中 真 己 君
委 員	田 口 文 明 君	委 員	松 本 勝 久 君

3 欠席委員（なし）

4 委員外議員出席者（なし）

5 説明のため出席した者の職、氏名

建設部長	大 和 直 文 君	建設部技監兼 建設計画課長	上 田 航 君
建設部技監兼 道路建設課長	有 金 正 義 君	建設部技監兼 河川都市排水 課 長	大 山 裕 己 君
建設部技監兼 内原建設事務所 長	谷 萩 幸 治 君	道路管理課長	丹 治 雅 人 君
生活道路整備 課 長	小 田 博 之 君	建築課長	大 和 田 聡 君
土木補修事務 所 長	高 根 尚 久 君		
都市計画部長	太 田 達 彦 君	都市計画部技監兼 泉町周辺地区 開発事務所長	大 森 幹 司 君
都市計画課長	平 澤 俊 之 君	建築指導課長	井 原 孝 志 君
公園緑地課長	鶴 井 昭 宏 君	市街地整備課長	小 田 切 幸 司 君

住宅政策課長	潮	田	修	一	君				
上下水道事業 管 理 者	荒	井		幸	君				
水 道 部 長	坏		貴	之	君	水道部参事兼 経 理 課 長	梶	山	哲 君
水道部技監兼 水道整備課長	杉	山	健	一	君	水道総務課長	畑	岡	正 彦 君
給 水 課 長	川	野	輪	俊	光 君	浄水管理事務 所 長	林		忠 勝 君
下 水 道 部 長	松	葉	光	隆	君	下水道部技監兼 下水道整備課長	川	又	弘 一 君
下水道総務課長	大	谷		俊	君	下水道計画課長	久	木	崎 隆 君
下 水 道 施 設 管理事務所長	渡	邊	基	弘	君				
6 事務局職員出席者									
法制調査係長	武	田	侑	未	子 君	書 記	昆		節 夫 君

午前10時 0分 開議

○綿引委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから建設企業委員会を開会いたします。

これより議事に入ります。

それでは、報告事項の説明を行います。

本日は、報告事項(1)及び(2)のとおり、第3回定例会に提出を予定されております案件について御説明をいただきます。

本件につきましては、本日は説明を行うにとどめ、質疑は付託後に行いたいと思いますのでよろしく願いいたします。

それでは初めに、都市計画道路3・3・2号中大野中河内線（松が丘工区）橋梁上部工製作工（下り線）工事について、執行部から御説明をお願いいたします。

有金技監兼道路建設課長。

○有金建設部技監兼道路建設課長 おはようございます。

それでは、都市計画道路3・3・2号中大野中河内線（松が丘工区）橋梁上部工製作工（下り線）工事につきまして、御説明をいたします。

建設部道路建設課提出の資料を御参照願います。

1の工事名につきましては、都市計画道路3・3・2号中大野中河内線（松が丘工区）橋梁上部工製作工（下り線）工事でございます。

2の工事場所は、水戸市東赤塚、姫子1丁目地内でございます。

3の工事概要でございますが、都市計画道路3・3・2号中大野中河内線（松が丘工区）の整備区間のうち、JR常磐線をまたぐ橋りょうでございます。下り線の鋼橋上部工の製作工事となります。橋長は94メートル、幅員12.15メートル、鋼重量は458.8トンの2径間連続鋼床版箱桁橋製作（橋梁上部桁）一式、斜路階段製作一式となります。

施工位置につきましては、恐れ入りますが2ページをお開き願います。

都市計画道路3・3・2号中大野中河内線（松が丘工区）のうち、赤色で表示しております箇所、JR常磐線の直上を横断する箇所でございます。

次に、3ページ、橋梁一般図（その1）を御覧願います。

上段が側面図、下段が平面図となっております。今回、赤で表示してある箇所の橋桁につきまして、工場における製作と工場から現地までの運搬を行うものでございます。

次に、4ページを御覧願います。

橋梁一般図（その2）でございます。左上が上部工標準断面図になりまして、赤で表示された部分が下り線となります。その他断面図につきましては、橋梁下部工部分にかかる上部工の断面図を示しております。

次に、5ページを御覧願います。

斜路階段一般図でございます。上段に側面図、下段に平面図、右側に断面図を示しております。

恐れ入りますが、1ページにお戻り願います。

4の契約金額につきましては、5億7,200万円でございます。

5の契約の相手方につきましては、横河NS・株木特定建設工事共同企業体でございます。出資比率は、構成員1が65%、構成員2が35%でございます。

6の添付資料のうち、一般競争入札調書につきましては6ページに付してございますので、後ほど御参照願います。

以上、説明させていただきました案件につきましては、令和5年第3回定例会に議案として提出してまいりますので、よろしくお願いいたします。

説明は以上でございます。

○綿引委員長 ありがとうございます。

次に、元石川町排水路新設工事について、執行部から御説明をお願いいたします。

大山技監兼河川都市排水課長。

○大山建設部技監兼河川都市排水課長 よろしくお願いいたします。

元石川町排水路新設工事につきまして、御説明いたします。

お手元に配付してございます建設部河川都市排水課の提出資料を御参照願います。

1の工事名につきましては、元石川町排水路新設工事でございます。

2の施工場所につきましては、元石川町地内でございます。

3の工事概要でございますが、酒門町、元石川町の一部、約97.4ヘクタールの浸水被害の軽減、解消を目的として、雨水を排除するための幹線管きよを整備するものでございます。

工事内容でございますが、ページを返していただきまして、裏面2ページの位置図をあわせて御参照願います。

位置図中、青の実線で囲んである区域が本件元石川町排水路の排水区域である石川川右岸第三排水区の全体区域でございます。雨水排水の流末は、位置図の右上に水色の線でお示ししております石川川でございます。工事区間は、赤の実線で表示している区間で、延長が153.57メートルでございます。また、赤の実線の右側の端部から石川川に向かって伸びる黒の実線区間は、過年度に整備した本幹線管きよの下流区間を表示しており、さらに赤の実線の左側の端部から市道酒門21号線に向かって伸びる赤の点線区間は、本工事の完成後に整備を計画している本幹線管きよの増流区間を表示しているものでございます。本幹線管きよが酒門21号線に到達することにより、青の実線で囲みました区域の浸水被害の軽減、解消に寄与することとなるものでございます。

次に、本工事の詳細につきまして御説明させていただきます。

3ページの平面図を御覧ください。

幹線管きよの工事区間は、図面左上に起点と表示した地点から、図面右上に終点と表示した地点までの赤で着色した区間153.57メートルで、この後、起点と表示した地点から下段の右下にナンバー3-1と表示した地点までの区間、17.87メートルを開削工法により、ナンバー3-1の地点から終点と表示した地点までの区間135.70メートルを推進工法で施工してまいります。開削工法区間につきましては、内径幅1,500ミリメートル、内径高さ2,500ミリメートルのボックスカルバートを、現況地盤を掘削

の上、敷設してまいります。推進工法区間につきましては、密閉型中大口径推進工法により、内径2,200ミリメートルの鉄筋コンクリート管を布設してまいります。

4ページは、本幹線管きょの縦断図でございますので、後ほどお目通しくさいますようお願いいたします。

恐れ入ります。1ページにお戻りいただきまして、その他の工事内容といたしましては、3の工事概要(4)立坑工以下、記載のとおりでございます。

4の契約金額につきましては、3億1,900万円でございます。

5の契約の相手方につきましては、菅原・田口建特定建設工事共同企業体でございます。

出資比率は、構成員1が60%、構成員2が40%でございます。

なお、5ページには一般競争入札調書を付してございますので、後ほどお目通しくさいますようお願いいたします。

以上、説明させていただきました案件につきましては、令和5年9月の第3回定例会に議案として提出してまいりますので、よろしくお願いたします。

説明は以上でございます。

○綿引委員長 ありがとうございます。

以上で、第3回定例会提出予定案件の説明は終わりました。

それでは、資料の請求等がありましたら、御発言をお願いいたします。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○綿引委員長 ございませんか。ありがとうございます。

それでは、以上をもちまして、本日の建設企業委員会を散会いたします。

お疲れさまでした。

午前10時10分 散会